



《あらたな発見があるかも！》

樫井川河口域の生き物調査の案内

2023.7.22

今年度の生き物調査は今回(樫井川河口)と 9/28(近木川河口)の2回行う予定です。

樫井川河口域ではごろごろ石の磯場と砂浜(アマモが生えている)で生き物採集します。

なお、今回も貝塚市立自然遊学館・山田先生と児島先生にご指導いただきます。

また、今年度の生き物調査は2回とも実習認定行事としています。実習生の参加がありますので
よろしくお願いたします。(案内担当 秦 ・ 実習生担当 福嶋昭)

記

*月 日： 2023年8月31日(木)

*集 合： 10:10 南海本線 岡田浦駅改札出口

参考《9:13 難波駅→(空港急行)→9:45 貝塚駅 のりかえ 9:46 貝塚駅→(普通)→10:01 岡田浦駅》

*持ち物： 飲み物 弁当 敷物 濡れてもいい履物(サンダルは良くない) タオルなど

持ち帰っている熊手、バット、バケツ・などの採取道具。

マテガイ採取される方は、塩、保冷剤、保冷できる入れ物。

同定用資料として

① 『大阪湾男里川・近木川河口周辺に生きる貝』

② 『近木川干潟再生地(汽水ワンド)の生き物たち』

③ 『泉南三河河口域 生き物調査一覧』← 福嶋昭治さんがまとめてくださった資料

※ **帽子など暑さ対策は十分に。**またアマモ場で生き物採集をする際、干潮時でもヒザあたりまで海水につかる可能性があるため それなりに対応できる服装がよい。



*行 程： 10:15 岡田浦駅から徒歩(約20分)にて生き物採集場所(磯場)へ移動。 トイレ有(徒歩3分)

10:40 採集の準備。 実習生の紹介。 先生方から上手な採取方法のアドバイスをいただく。

11:00 採集開始 採集したものは巻貝・二枚貝・甲殻類等に分類して保管。

11:50 同定開始 各グループで担当種の同定。名札を作成し記録。必要に応じて写真撮影。

担当種 Aグループ 巻貝 (名札、記録紙、ペンはこちらで用意します)

Bグループ 巻貝以外の貝(二枚貝 カサガイ・ヒザラガイ・・・)

Cグループ 貝以外(甲殻類・棘皮動物・さかな・・・)

12:20 山田先生(甲殻類担当)・児嶋先生(貝類担当)から、「正しい名前」と「見分け方のポイント」などを解説していただく。 成果発表と片付け。

13:00 昼食。

13:30 砂浜へ移動。

13:40 アマモ場で生き物をタモ網(森海備品4本)などで採取。種類ごとに分けて保管。

14:10 先生に指導を受けながら皆で同定。記録。必要に応じて写真撮影。

15:00 成果発表と片付け。 実習生から感想、先生方から総評をいただく。

集合写真撮影 徒歩にて岡田浦駅へ(解散)。

時刻表 難波方面 15:09 15:27 15:39 15:57 16:09 16:27 16:39 16:57

★8/31 大阪湾干潮時刻 13:05

*天気予報で現地降水確率が50%以上の時は中止とします。 前日18時ごろにメールでお知らせします。

